



光桂寺だより

第221号

真宗大谷派 光 桂 寺 〒838-0133 福岡県小郡市八坂201
TEL 0942-72-2432 FAX 0942-72-2486 印刷 片山印刷(有)

今年四月以降「二〇二二年度」の行事

四月 二日(土) 味坂保育園入園のつどい

四月 十日(日) 誕生お祝の会、花祭り

五月 七日(土) 春の永代経 講師 蓮明寺さま

八月 十二日(木) 盆供養

八月 十六日(火) 盆おどり

九月 十九日(月) 婦人会追弔会 講師 西宗寺さま

十月 二十二日(土) 秋の永代経 講師 浄慈寺さま

十一月 四〜六日 (金〜日) 上山奉仕研修

十二月 十七日(土) 子ども報恩講(午前中)

十二月 十七日(土) 報恩講 講師 徳常寺さま

十二月 十七日(土) 初おぼん

三月 十八日(日) 報恩講 講師 徳常寺さま

三月 十八日(土) 婦人会総会 講師 西宗寺さま

三月 二十五日(土) 味坂保育園卒園児を送る会

お世話前(地区)

五月 七日(土) 春の永代経 八坂、馬渡

十月 二十二日(土) 秋の永代経 城、京手、十楽

十二月 十七日(土) 報恩講

十八日(日) 平方、光行、古飯、宝城団地 報恩講 末次

婦人会役員会

七月 三十一日(日) お磨き奉仕 婦人会役員

九月 八日(木) 婦人会役員会 婦人会役員

三月 二日(木) 婦人会役員会 婦人会役員

婦人会等

四月 十日(日) 誕生お祝の会、花祭り 婦人会三役

十二月 十七日(土) 初おぼん 婦人会有志

今年三月までの「二〇二二年度」の行事

三月 三日(木) 婦人会役員会

三月 六日(日) 光桂寺門徒会総代会

三月 十八日(金) 婦人会総会

三月 二十六日(土) 味坂保育園卒園児を送る会

三月 二十七日(日) 光桂寺門徒会総会

(未定) 入札に關しての会合

光桂寺庫裏建設委員会

光桂寺総代会

光桂寺門徒会総代会

参詣の方の駐車について

(光桂寺および納骨堂)



庫裏解体と建設に伴い、現在の駐車場は工事関係の車両の出入りがありますので、ご面倒ながら3月以降の駐車は、味坂保育園信号機から入った駐車場にお駐めください。

二〇二二年度の年忌法要

(再掲)

一周忌	二〇二二年(令和三年)	没
三回忌	二〇二〇年(令和二年)	没
七回忌	二〇一六年(平成二十八年)	没
十三回忌	二〇一〇年(平成二十二年)	没
十七回忌	二〇〇六年(平成十八年)	没
二十五回忌	一九九八年(平成十年)	没
三十三回忌	一九九〇年(平成二年)	没
五十回忌	一九七三年(昭和四十八年)	没
百回忌	一九二三年(大正十二年)	没

光桂寺庫裏建設に

関しての経過報告

◎庫裏建設委員会(十一月十九日開催)

基本設計承認

懇志金納入状況報告

意向調査報告

今後の取り組み

工事見積り集約後開催

◎光桂寺総代会(十一月二十七日開催)

建設委員会報告

今後の取り組み

意向調査未提出者への再依頼

信徒に対しての懇志金のお願

懇志金受領に対してのお礼状発送

◎光桂寺門徒会総代会(十二月五日開催)

建設委員会報告

今後の取り組み

◎庫裏建設に關しての経過とこれからの予定

- ・二〇二二年十二月二十二日に、福岡県より建築許可受領
- ・二〇二二年十二月二十日に小郡市役所より、小郡市開発整備要綱についての協議済みの通知受領
- ・二〇二二年一月下旬に、納骨堂構造調査実施
- ・現存の庫裏外にある厨房を、仮接待所として改装
- ・解体に伴う保管仮倉庫を、二月上旬までに着工
- ・新庫裏設計に対して、近日中に業者説明会を開催する予定

◎庫裏解体式式典を行います

日時は未定ですが、仏式でいたします。現在ある本堂横のお内佛前の畳の間と通路を利用して行います。参加をお願いする方は、光桂寺総代、光桂寺門徒会総代、門徒会員、仏教婦人会三役、建設委員会役員、設計士、解体工事関係者を考えています。解体開始の日程が決まり次第ご案内の予定です。



〈新庫裏イメージ〉

光桂寺総代会報告

一月十五日(土)に開かれ、次の点などについて協議されました。

- ①二〇二二年度追加の行事、二〇二二年度の行事について承認
- ②意向調査については、未提出の方について、再度提出の依頼をする
- ③懇志金の納入状況は、十二月末現在で目標懇志額の八十%となっていることを確認
- ④懇志金納入者に対してのお礼状については、整い次第送付する
- ⑤仮接待所を設置、保管倉庫二棟を建設することを承認
- ⑥駐車場について、納骨堂前の駐車場は建設関係車両の出入りを優先する為、信号機前の駐車場を利用していただくお願いをする
- ⑦毎年の納金について、例年は慣例で「上納金」という名目でお願していたが、光桂寺門徒会会則と光桂寺門徒会計内規に基づき、これまでの慣例による「上納金」の呼び名を「門徒会会費」に改める
- ⑧門徒加入金について、新庫裏完成後は、現在の十五万円は据え置き、出来る範囲での新庫裏懇志金を上乗せしていただくことで決定

新庫裏活用のアイデアを募集します

新しい庫裏で「こんなことは出来ないか」とか、「こんなことに利用したい」というアイデアをお寄せください、建設的なご意見を期待します。

なお、あて先は

FAX番号 〇九四二一七二一四八六

の方へお願いいたします。

光桂寺門徒会会費納入 ありがとうございました

門徒会会則と会計内規に基づき、これまでの慣例による「上納金」の呼び名を「門徒会会費」と改めます。

改めて会費納入終了の方には感謝いたします、ありがとうございました。なおまだのお方については、なるべく早くの納入にご協力ください。納入いただいた納金の内、毎年およそ五割弱が本山および九州教区への納金となり、残りが寺の維持費（護寺費）となっております。今年度の収支については、三月末の年度終了後お知らせいたします。

光桂寺納骨堂について 正しく認識ください

光桂寺納骨堂（味坂共同納骨堂）は、そもそも生い立ちは、味坂校区の方々が、いわゆる寄せ墓とするお墓の改修を思い立たれた時、場所を光桂寺が無料貸与したことに始まります。出来上がった納骨堂には、校区内を中心に、色々な宗派の方が加入されました。

また光桂寺と同じ真宗の方でも、光桂寺以外の門徒さんも加入されています。加入される方は、宗派を問わずに受け入れられてきました。その後もこの考え方は継続されて、今日に至っています。

ところで今回のお知らせは、この納骨堂の成り立ちと考え方について、一部誤解があるよう

ですので、ここで改めて再度お知らせします。

光桂寺にある納骨堂に加入したから、即光桂寺の門徒となっているんだというお考えです。

また加入者すべてが光桂寺の門徒であるとの認識をしておられる方があります。これは双方とも間違いであります。光桂寺そのものと、納骨堂運営は別組織でありまして、納骨堂加入が即光桂寺に加入したことはありません。また納骨堂には、光桂寺以外の門徒さんや宗派が異なるお方も多数加入されています。

それは前述したとおり、納骨堂加入には宗派を問うていませんし、納骨堂は別組織として存在し、運営は委員会を作つてなされているからであります。

このところを十分理解していただきたいと思えます。皆さん方の回りに納骨堂のみ加入しておられる方をご存知でしたら、是非お伝えくださるようお願いいたします。納骨堂に加入しているのに、何で葬式に来てくれないのかというご意見は誤解でありますので。



〈味坂共同納骨堂〉

親鸞聖人開祖の浄土真宗には 十の本山があります

浄土真宗と真宗は、呼び名の違いです。

十の真宗本山の正式の呼び名は

◆浄土真宗本願寺派（西本願寺）……………京都
お西さんとも言われています

◆真宗大谷派（東本願寺）……………京都
お東さんとも言われています

◆真宗仏光寺派（仏光寺）……………京都

◆真宗興正派（興正寺）……………京都

◆真宗高田派（専修寺）……………津市（三重）

◆真宗木辺派（錦織寺）……………野洲市（滋賀）

◆真宗出雲路派（毫攝寺）……………越前市（福井）

◆真宗誠照寺派（誠照寺）……………鯖江市（福井）

◆真宗三門徒派（専照寺）……………福江市

◆真宗山元派（證誠寺）……………鯖江市（福井）



〈東本願寺（正面御影堂）〉

十の本山は、浄土真宗とも、真宗とも言われています。しかし上記のように正式の呼び名では、西本願寺が十派の中で唯一「浄土真宗」と名乗られています。

第二十二回

誕生児を祝う会をいたします

期日 四月十日(日) 午前十一時より
 ところ 光桂寺 本堂
 内容 ・おつとめ
 ・お祝いのことば
 ・記念品贈呈
 ・記念写真撮影



該当者 昨年三月から今年三月までに誕生されたお子さん

※①本家分家、同居別居も問いません。

お知らせいただく事項

- ・赤ちゃんのお名前(性別、生年月日)
- ・保護者のお名前
- ・住所
- ・世帯主のお名前
- ・電話番号
- ・ご参加くださる人数
- ・参加いただくのは、ご両親に限らず何名でも結構です。
- 庫裏に於いての祝宴はありません。

門徒加入金について

現在、光桂寺門徒に加入の申し出があれば、これまでの懇志金のおよその合計額、十五万円を頂戴しています。新庫裏完成後の加入金は、この十五万円は据え置き、現門徒さんをお願いした懇志金を、ご協力いただける範囲で負担していただくこととなりました。

総代世話人の交代が

あればお知らせを

交代を予定してある所は、決まり次第直ちに お知らせください。

上山奉仕研修の予告をします

二〇二一年は取止めた本山での奉仕研修を左記のように考えています。

二〇二二年十一月四日(金)～六日(日)

詳しくは後日お知らせします。

庫裏着工、竣工に

関しての予定をします

○庫裏起工式典をいたします

日時は未定ですが、仏式でいたします。更地になつた工事予定地で、光桂寺総代、光桂寺門徒会総代、門徒会委員、仏教婦人会三役、建設委員会、設計士、建設工事関係者の方々の参列で行いたいと思っております。

○庫裏竣工に関する予定について

内容は未定ですが、以下のようなことを実施したいと考えています

- ①竣工式 庫裏竣工を記念する式典(新庫裏で)
- ②任職継承式(本堂で)
- ③親鸞聖人七五〇回法要(本堂で)

任職としては以上の式典と法要を一括して行うことで計画を練る考えです。光桂寺開基から

四〇〇年が、二〇三〇年に控えているので、これも欲張って行う事も視野にしています。

謹んでおくやみ申し上げます

十一月十八日	久留米
十二月二十九日	十楽
十二月一日	京手
十二月五日	福岡
十二月五日	十楽
十二月六日	久留米
十二月七日	末次
十二月十八日	光行
十二月十九日	八坂
十二月三十一日	久留米
一月五日	福岡
一月八日	鳥栖
一月九日	馬渡
一月十三日	末次
一月二十七日	小郡